

目標達成計画

事業所名 グループホームのいのちを育てる

作成日: 平成 22 年 11 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		介護相談員来訪時の記録が 不備のため、話し合いの内容がわからず、 意見がケアサービスに反映できていない。	記録が正確により、相談員と ご利用者の話し合い内容、要望を もとにケアサービスの質の向上に努 める。	書式を検討、記録簿を 作成する。	1ヶ月
2		常にケアプランの恐れがあるご利用者 数多あり、支障が常に発生して 現状の体制に拘束されている。	支障は本来より限り削減し オープンな状態にしてゆく。	取. 職員数、ホムの状況、時間 帯等を考えながら、環境整備等 の安全確保（お風呂やトイレ）に向け てゆく。	3ヶ月
3		ケアプランの項目が多いため 取次ぎが難しい、把握するのに 困難さを感じている。	ケアプラン内容がわかりやすく なり、モータソングしやすく よりよいプラン作成が出来る。	次回プラン作成時より項目を 整理、2〜4個に1つに絞りこみ やすいものとする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。